

踊る人・教える人が知っておきたいバレエの魅力 第一弾

「白鳥の湖」

2022年12月28日&29日

ボリショイ劇場バックステージツアー
4500人のガイド実績を誇る元バレエダンサー山本萌生
Mocha Yamamoto

知るって楽しい！【白鳥の湖】の世界

バレエ学習者もそうでなくても、この作品のハーブを伴ったオーボエの物悲しい旋律はどこかで聴いたことがあり、また「知って」います。しかしなぜこんなに有名なのか？を説明するのは容易ではありません。ユーラシア大陸は洋の東西を包括し混沌としたおおらかな気質です。特に厳しい寒さは、室内での音楽や演劇など劇場芸術を深めざるを得ない環境とも言えます。そんな土地で1877年に誕生した【白鳥の湖】。初演の紆余曲折を経て古典作品として完成されてから120年あまりが経ちますが、世界で最も有名な作品と言っても過言ではありません。【眠れる森の美女】や【くるみ割り人形】など、チャイコフスキーの3大バレエと言われる作品の魅力は一体どこにあるのでしょうか。まずはこの【白鳥の湖】をピックアップし、ボリショイ劇場の歴史と作品と共に深掘りします。チャイコフスキーという名前も曲も踊りも思い浮かぶけれど、内容や物語、歴史や見どころはなんとなくぼんやり…そんな方にも必見。寒い冬にお家でほっこりと、バレエ作品の魅力と一緒に再発見しましょう。

Mocha Yamamoto

山本萌生 Mocha Yamamoto

1997年ロシア国立モスクワアカデミー舞踊学校(ボリショイバレエ学校)へ留学。卒業後熊川哲也主宰Kバレエカンパニー入団。退団後高等学校卒業程度認定試験を取得、2007年同志社大学文学部美術芸術学科入学。同大学卒業後丸紅株式会社ロシア支店に入社。2012年モスクワにて有限会社Mavitaを設立し、観劇とは違う角度から劇場芸術を紹介するボリショイ劇場バックステージツアーを始め現在まで4500人以上のガイド実績を持つ。劇場から全権委任され【ボリショイ劇場芸術展(The Art of the Bolshoi theater)Exhibition in Japan】のプロデュース/プランナーとなる(日経新聞社主催予定)。日本でのバレエ教育に実技だけではなく総合芸術として多面的な「バレエ」を取り入れていくべく、ボリショイ劇場協力のもとモスクワと日本で活躍している。

前半：ボリショイ劇場の衣装やデザイン画の資料を見ながら、物語の概要とボリショイ劇場の特質を解説！

後半：第一夜の概要を踏まえ動画や劇場資料を使って観劇のポイント、また劇場の仕組みや楽しみ方を解説！
また、舞台裏のお話などもご紹介いたします！！

Information

日程 前半 2022年12月28日(水) 午前11時~12時
後半 2022年12月29日(木) 午前11時~12時

対象者 ジュニア~大人、ダンサー、保護者、バレエ指導者、愛好者など

開催形式 Zoomを使用したオンライン形式

受講料 1講座 3,500円(税込) / 2講座 7,000円(税込)

親子受講 1講座 5,000円(税込)※保護者1名様と小学生までのお子様1名様

受講料のお支払いは銀行振込またはPaypalよりお願い致します。

申込方法 公式ホームページより必要事項をご入力の上、お申し込み下さい。
info@dancedsa.comからのメールを受信できるようご設定下さい。
受講料のお支払いをもって、受講予約を完了と致します。



お申し込み・お問い合わせ

一般社団法人 日本ダンスサイエンスアカデミー

事務局 〒164-0011 東京都中野区中央 1-42-5-2F Mail info@dancedsa.com

QRコードでカンタンお申し込み！

